

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 2月 4日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 3月 4日 午前 8時30分から 令和 8年 3月11日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 3月18日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 4月10日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 3月23日 午前 9時00分から 令和 8年 3月24日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 2月 4日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
3, 4	3, 700, 000 2, 960, 000	一括	740, 000	25, 145	5, 040
3	2, 000, 000				
4	1, 700, 000				



物 件 目 録

- 3 所 在 水戸市白梅二丁目
地 番 8 番 9
地 目 宅地
地 積 150.25 平方メートル
- 4 所 在 水戸市白梅二丁目 8 番地 4
家屋 番号 8 番 4 の 2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺平家建
床 面 積 57.67 平方メートル
(現況)
所 在 水戸市白梅二丁目 8 番地 9



物 件 明 細 書

令和 7年11月 7日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

1 不動産の表示

【物件番号3, 4】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号3, 4】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号4】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 3 所 在 水戸市白梅二丁目
地 番 8番9
地 目 宅地
地 積 150.25平方メートル
- 4 所 在 水戸市白梅二丁目8番地4
家屋 番号 8番4の2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺平家建
床 面 積 57.67平方メートル
(現況)
- 所 在 水戸市白梅二丁目8番地9



令和7年（ケ）第58号
（物件3、4）
令和7年5月12日受理
令和7年6月30日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所

執行官 大 宮 健 男

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

3 所 在 水戸市白梅二丁目
地 番 8番9
地 目 宅地
地 積 150.25平方メートル

所有者 B

4 所 在 水戸市白梅二丁目8番地4
家屋 番号 8番4の2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺平家建
床 面 積 57.67平方メートル

所有者 B

(土地・建物用)

不動産の表示		「物件目録」のとおり	
住居表示		(住居表示未実施)	
土地		物件3	
現況地目	■宅地(物件3) □公衆用道路(物件) □山林(物件)		
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □		
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	本土地上に簡易物置(動産)がある。		
建物		物件4	
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる(□主たる建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:		
物件目録にない附属建物	■ない □ある(未登記) { 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を 居宅(空き家) として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2 秒目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (所有者)	本件建物は空き家で誰にも貸していません。 境界争いはありません。 自然災害による影響はありません。 経年劣化により床が沈んだりしています。 雨漏りはありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 関係人の陳述、現況等により、2枚目のとおり占有認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年5月12日(月) :-:	執行官室(文書)	市役所宛て照会(回答あり)
7年5月13日(火) 14:05-14:15	物件所在地	物件特定、占有調査、立入調査、写真撮影
7年5月13日(火) :-:	執行官室(文書)	B宛て照会(回答あり)
7年6月11日(水) 13:00-13:10	物件所在地	物件特定、占有調査(B面談)、立入調査、写真撮影 評価人同行
年 月 日 () :-:		
年 月 日 () :-:		
年 月 日 () :-:		

(特記事項)

■ 令和7年6月11日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在だったので、立会人 を立ち会わせて建物内に立ち入った。

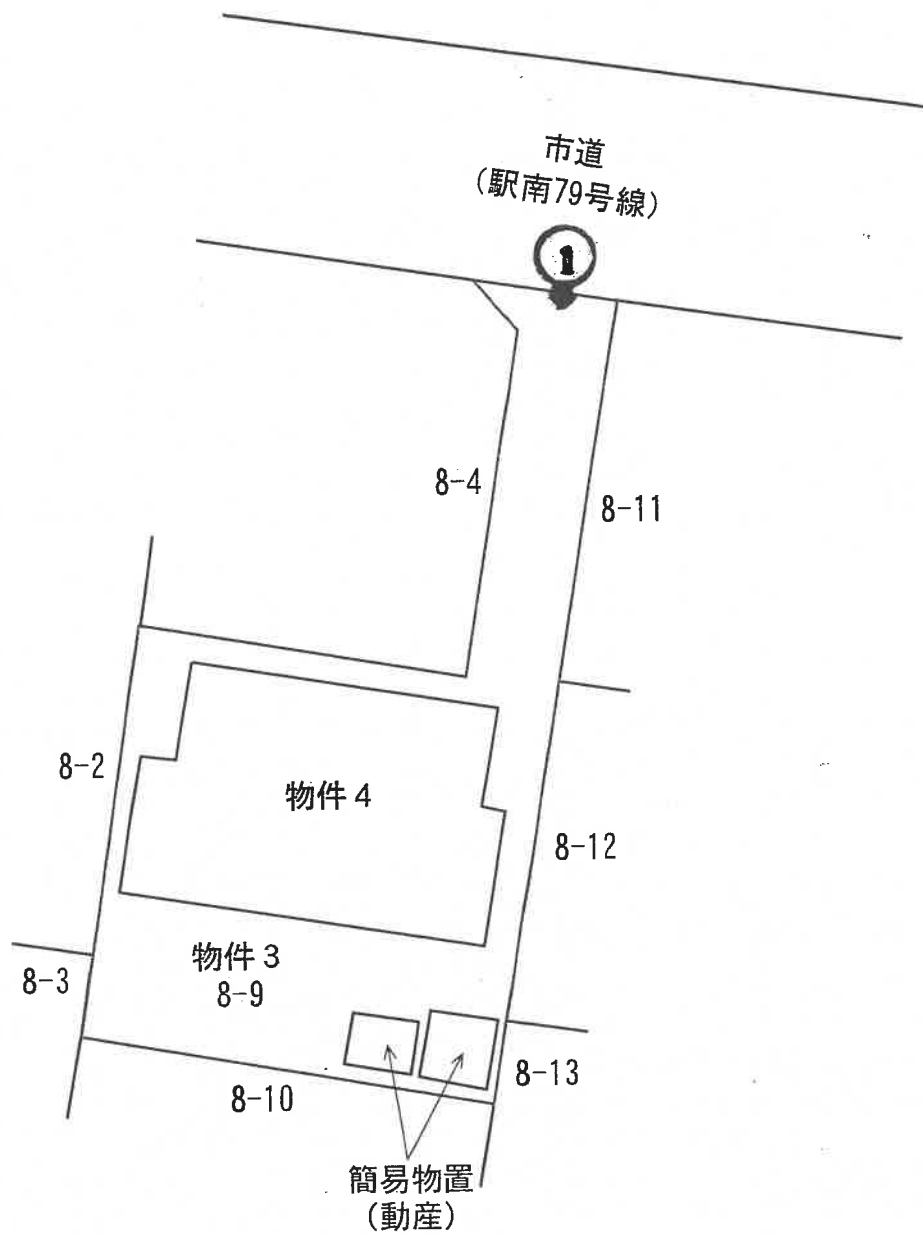
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

←○写真撮影位置方向



間 取 図

物件 4

←○写真撮影位置方向





(写真 1)



(写真 2)



(写真 3)



(写真 4)

令和 7年（ケ）第 58号
分 冊 番 号 2 - 2
令和 7年 5月12日 受 命
令和 7年 6月11日 現地調査
令和 7年 7月 3日 評 価
令和 7年 7月 3日 提 出

水戸地方裁判所民事部 御中

評 価 書
(物 件 番 号 3 ・ 4)

評価人 不動産鑑定士
塚本 修一

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3, 7 0 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件3（土地）	金 2, 0 0 0, 0 0 0 円
物件4（建物）	金 1, 7 0 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件3，4の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件3の内訳価格は物件4のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件4の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
3	所在地番目積	3 頁物件目録記載のとおり	
4	所 在 番 号 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	3 頁物件目録記載のとおり	水戸市白梅二丁目 8 番地 9
特記事項			
特になし			

物 件 目 録

3 所 在 水戸市白梅二丁目
地 番 8 番 9
地 目 宅地
地 積 1 5 0 . 2 5 平方メートル
所有者 B

4 所 在 水戸市白梅二丁目 8 番地 4
家屋 番号 8 番 4 の 2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺平家建
床 面 積 5 7 . 6 7 平方メートル
所有者 B

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件3）

位 置 ・ 交 通	J R 常磐線「水戸」駅の南方・道路距離約 1 km 最寄バス停「平和公園前」の南方・道路距離約 0. 1 km（徒歩約 1 分） （附属資料「物件位置図」参照）	
付 近 の 状 況	街路整然とした中、一般住宅・共同住宅・事務所等が混在する住宅地域であり、一部青空駐車場等も見られる。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第 2 種住居地域 指定 6 0 % 指定 2 0 0 % なし 第 3 種高度地区、駐車場整備地区
画 地 条 件	地 積：1 5 0. 2 5 m ² 間 口：約 3. 4 m 奥 行：約 2 0. 9 m 形 状：袋地 地 勢：北側が緩傾斜しているほかは平坦地 高 低 差：接面道路と等高 接面道路との関係：中間画地 セットバック：なし	
接面道路の状況	北側幅員約 6 m 舗装市道（建築基準法第 4 2 条第 1 項道路に該当）	
土地の利用状況等	物件 3 土地は、物件 4 建物の敷地として利用されている。尚、庭は雑草が繁茂している。	
供給処理施設	上 水 道 あり（引込済） ガス配管 あり（都市ガス引込済） 下 水 道 あり（接続済） （注）供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
特 記 事 項	○接面道路の地目・所有者は次のとおりである。 1 8 番：公衆用道路・国土交通省	

2 建物の概況及び利用状況（物件4）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載)：昭和51年11月8日 経過年数：49年 経済的残存耐用年数：満了
仕 様	構 造：木造 屋 根：スレート 外 壁：モルタルリシン吹付 内 壁：プリント合板、漆喰、京壁、繊維壁、タイル貼 天 井：ビニールクロス貼、化粧石膏ボード貼、化粧合板敷目貼 床：畳、フローリング、タイル貼 設 備：電気、給排水、衛生
床面積（現況）	57.67㎡
現 況 用 途 等	現況用途：居宅 間 取：附属資料「間取図」参照
品 等	やや劣る
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	物件4建物は、所有者が動産を放置したままの空き家として管理占有している。
特 記 事 項	○物件4建物は、建築確認（第1104号・昭和51年7月27日）を受けているが、完了検査はなされていない。 ○物件4建物の設備関係は動作確認が出来なかったことから、使用可能かどうか不明である。 ○床がきしみ、軒下に傷みがある。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件3（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
3	56,800	0.675	150.25	0.90	5,180,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 水戸－29

標準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $56,600\text{円}/\text{㎡} \times 100.4/100 \times 100/102.0 \times 100/98.0 \doteq 56,800\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：画地条件（方位+2）

◇地域格差：交通・接近条件▲2.0

イ 個別格差：画地条件（規模▲10 形状▲25）

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件4（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
4	250,000	57.67	0.007	100,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率：経過年数49年，経済的全耐用年数49年，経済的残存耐用年数0年，観察減価及び中古建物の市場性減価35%，残価率1%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

・現価率＝{残価率1%＋(1－1%)×(経済的残存耐用年数0年/経済的全耐用年数49年)}×(1－観察減価35%) $\doteq$ 0.007

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
3	5,180,000	0.45	法定地上権	2,330,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を45%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
3	5,180,000	-2,330,000		1.00	0.70	2,000,000
4	100,000	+2,330,000		1.00	0.70	1,700,000
一括価格（合計）						3,700,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査価格（水戸－29）

所 在：水戸市白梅3丁目3番4「白梅3－3－9」

価 格：56,600円/㎡

位 置：JR常磐線「水戸」駅の南東方・道路距離1.5kmに位置する。

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：330㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：東6m市道

用途指定等：市街化区域 第2種住居地域（建蔽率60％，容積率200％）
高度地区

地域の概要：一般住宅、マンション等の混在する地域

第7 附属資料

- 1 物件位置図
- 2 周辺見取図
- 3 公図写
- 4 地積測量図写
- 5 建物図面・各階平面図写
- 6 土地建物位置関係図
- 7 間取図

以 上



1 : 10,000 相当

地図上の1センチは 約 100 メートル

周辺見取図



物件3・4

1 / 1,500

(株)ゼンリン住宅地図 許諾番号：Z24BH第089号



8 (座標値種別：図上測定)

国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

1/500



白梅

登記年月日：昭和58年8月16日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月7日 水戸地方裁務局

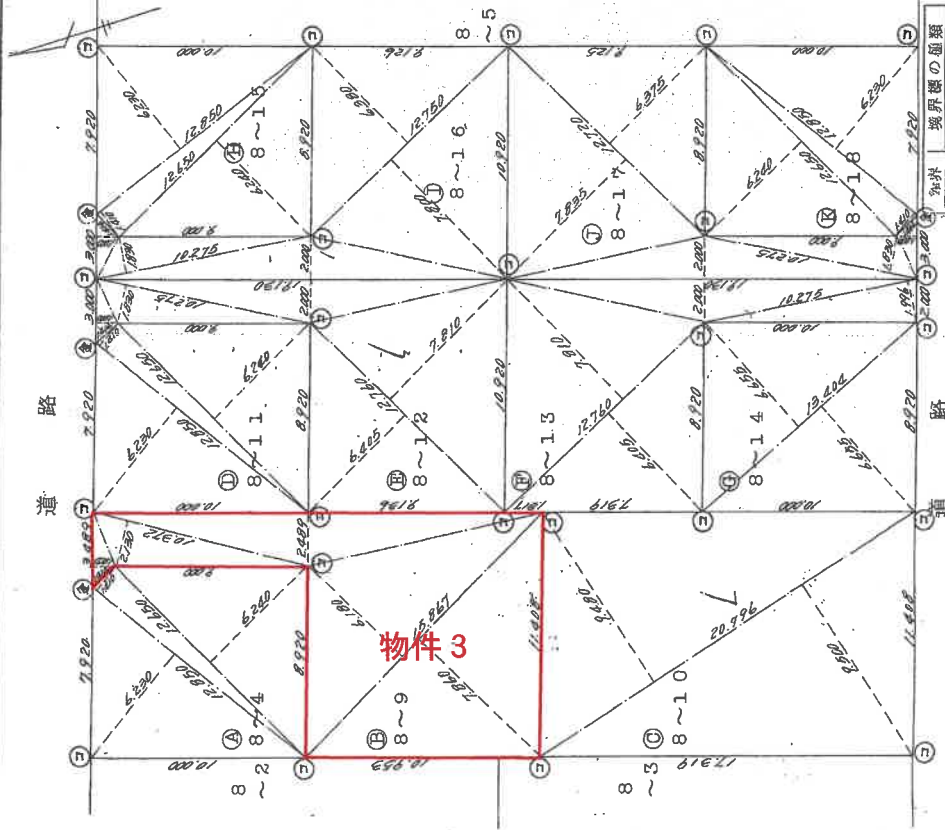
登記証

整理番号 036435

前 8-4 後 8-4
地 番 8番9 乃至同番18
土地の所在 水戸市白梅2丁目

地積測量図 1/3

地積測量図写



境界線の種類	杭
①	石
②	プラスチック杭
③	コンクリート杭
④	金属杭

縮尺 1/250

申請人

作製者

(昭和58年7月16日作成)

(茨城土地家屋調査士会所属)

(1/3)

請求番号：10-4

※ A3版を A4版に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月7日 水戸地方方法務局

※ A3版を A4版に縮小

登記簿

地積測量図写

前 8-4 後 8-4
地 番 8番9丁至8番18
土地の所在 水戸市白梅2丁目

整理番号 036436

⑧8~13
12,760 × (6,405+7,810) = 181,383,400
19,130 × 2,000 = 38,260,000
10,275 × 1,996 = 20,508,900
計 240,152,300
1/2 120,076,150
実測面積 120,076m² (36,32坪)

⑧8~14
13,404 × 6,655 = 89,203,620
13,404 × 6,655 = 89,203,620
計 178,407,240
1/2 89,203,620
実測面積 89,203m² (26,99坪)

⑧8~15
12,850 × (6,230+1,410) = 98,174,000
12,650 × 6,240 = 78,936,000
計 177,110,000
1/2 88,555,000
実測面積 88,555m² (26,79坪)

⑧8~16
12,750 × (6,380+7,800) = 180,795,000
19,130 × 2,000 = 38,260,000
10,275 × 1,830 = 18,803,250
3,000 × 1,000 = 3,000,000
計 240,858,250
1/2 120,429,125
実測面積 120,429m² (36,43坪)

⑧8~4
12,850 × (6,230+1,410) = 98,174,000
12,650 × 6,240 = 78,936,000
計 177,110,000
1/2 88,555,000
実測面積 88,555m² (26,79坪)

⑧8~9
15,867 × (6,180+7,860) = 222,772,680
20,953 × 2,489 = 52,152,017
10,372 × 2,130 = 22,092,360
3,489 × 1,000 = 3,489,000
計 300,506,057
1/2 150,253,029
実測面積 150,253m² (45,45坪)

⑧8~10
20,796 × (9,480+9,500) = 394,708,080
1/2 197,354,040
実測面積 197,354m² (59,69坪)

⑧8~11
12,850 × (6,230+1,410) = 98,174,000
12,650 × 6,240 = 78,936,000
計 177,110,000
1/2 88,555,000
実測面積 88,555m² (26,79坪)

⑧8~12
12,760 × (6,405+7,810) = 181,383,400
19,130 × 2,000 = 38,260,000
10,275 × 1,830 = 18,803,250
3,000 × 1,000 = 3,000,000
計 241,446,650
1/2 120,723,325
実測面積 120,723m² (36,52坪)

作製者

申請人

縮尺 1/

昭和58年7月15日作成

(茨城土地家屋調査士会館)

建物図面・各階平面図写

作製年月日
昭和五十年七月二十日

作製者

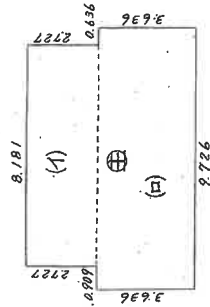
申請人

建物各階平面図

水戸市白梅町8番地

家屋番号 8-2-2-1-3

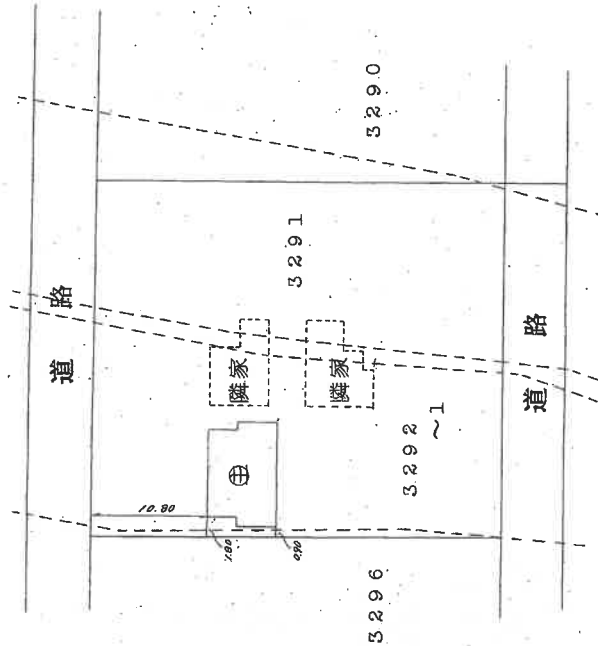
建物の所在 水戸市元吉田町3292番地1 (街区番号 040~3)



床面積計算

(1) $27.27 \times 9.726 = 265.36$
(2) $27.27 \times 9.726 = 265.36$
(3) $27.27 \times 9.726 = 265.36$
(4) $27.27 \times 9.726 = 265.36$
計 $27.27 \times 9.726 = 265.36$

床面積 57,67㎡



底地図

仮換地図

(茨城土地家屋調査士会 用紙)

5.51 11.26

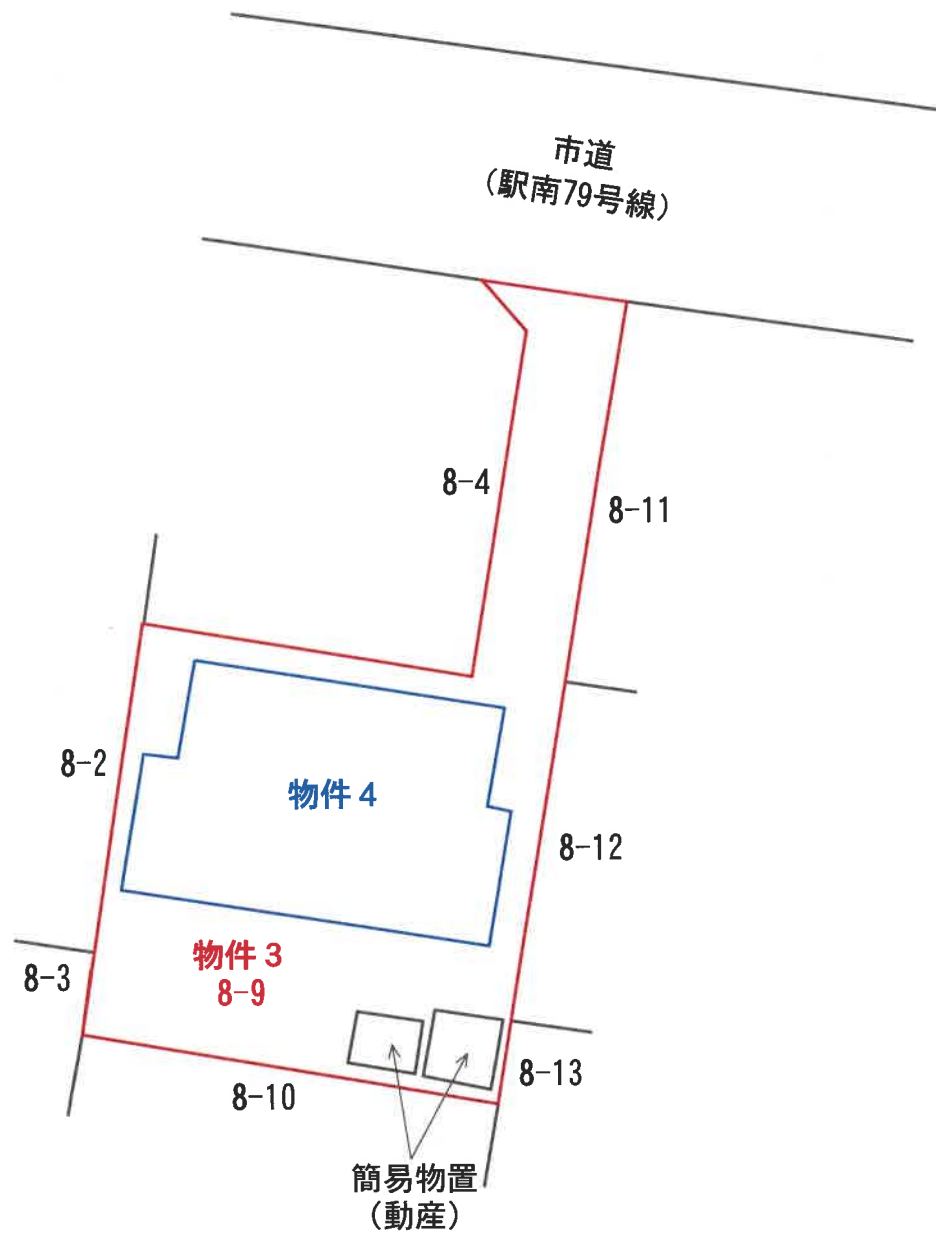
縮尺 1/500 1/200

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月7日 水戸地方支務局

登記官

※ A3版を A4版に縮小

土地建物位置関係図



間 取 図

物件 4

